

消費者教育ビデオ【一般向け】DVD 約22分

ねらわれていきます!

あなたも

多発する振り込め詐欺



ナビゲーター 下條アトム



劇場型投資詐欺

キャッシュカード

受け取り型詐欺

還付金詐欺



進化している、
振り込め詐欺の手口…!

企画意図

日本における犯罪発生件数は、最近10年連続で減少していますが、振り込め詐欺は、一旦大きく減少したにも関わらず、再び増加傾向に転じています。

自分は騙されないと思い込んでいる高齢者が、新たな被害者となるケースが増えているからです。このように、被害者のほとんどが振り込め詐欺についての知識を持ちながらも、詐欺の被害は後を絶ちません。

それは、いったいなぜなのか、どうすれば防げるのか。この作品では、実際に起きた事例を再現映像で検証しながら、その理由を考え、対策を明らかにしていきます。

映学社作品

作品の概要

① 振り込め詐欺・村田さん夫婦

年金生活を送る村田さん夫婦。夫婦で『振り込め詐欺増加』の新聞記事を読みながら、自分たちは絶対騙されない、なぜみんな騙されるんだろう？と語り合っている。ところが…。

② 振り込め詐欺～最初の電話

村田さん夫婦のもとへ、息子を名乗る電話がかかってくる。「ゴホン！ゴホン！俺、ヒロシ…。」
「え、ヒロシ？あんた風邪引いたの？」

このような場合、一度は本人かどうか疑っても、本人だと思おうとする心理が働いてしまう。その理由を専門家が説明する。

③ 振り込め詐欺～翌日の電話

駅員や警察官、弁護士などを装う犯人が電話に出て、リアリティを持たせるとともに、事態の深刻さ、緊急性などを被害者に強く印象付ける。このような「劇場型」と呼ばれる組織的な犯人グループが増えている。

④ 振り込め詐欺～本題へ

意志決定には、『直観的な判断』と『熟慮の上の判断』という2つのメカニズムがある。身内の緊急事態のような場合、『直観的な判断』に傾きがちで、身内を救うことへの思いが強く働き、自分がだまされているという疑念が全く起きなくなってしまう。冷静に考えれば不自然なことも、

容易に信じ込んでしまう。

⑤ 振り込め詐欺～受け渡し

金銭を受け取りに来る「受け子」は、詐欺組織のことを全く知らない学生・フリーターなどが多く、もし逮捕したとしても、受け取ったのがお金であることすら知らないこともある。

⑥ 還付金詐欺・再現映像で検証

振り込め詐欺と同様、高齢者の被害者が多い還付金詐欺。「予期していなかったお金が戻ってくる」と興味を示した高齢者を、犯人は考える余裕を与えず、手続きを急がせる。被害者が言われるがままに操作をしていると、逆にお金を振り込んでしまう、という手口の詐欺である。

⑦ キャッシュカード受け取り型詐欺・再現映像で検証

キャッシュカードを受け取り、現金を引き出してしまう詐欺。犯人は警察官や銀行職員をかたり、言葉巧みにカードを入手し、暗証番号を聞き出す。

⑧ 劇場型投資詐欺・再現映像で検証

公的機関を名乗って前段階の電話をかけ、さらに信用させるため、放送局などを名乗って念を押す。次々とこうした役者が登場し、被害者を劇の舞台に巻き込み、いつの間にか大金を投資してしまう詐欺である。

企画・制作統括 高木 裕己
脚本・演出 細見 吉夫
撮 影 中村 賢二郎
制作主任 篠崎 周馬
コーディネーター 斎藤 晃顕

推薦 日本市民安全学会

制作・著作 株式会社 映学社
DVD [カラー22分]
ライブラリー価格 ￥65,000 +税
2013年・映学社作品